

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところではありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせいたします。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願いいたします。

【工事事故(速報)発生状況】 (H25.7.31現在)

	7月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成25年度(今年度)	4件	21件	1人	9人
平成24年度(昨年度)	11件	85件	1人	32人

注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

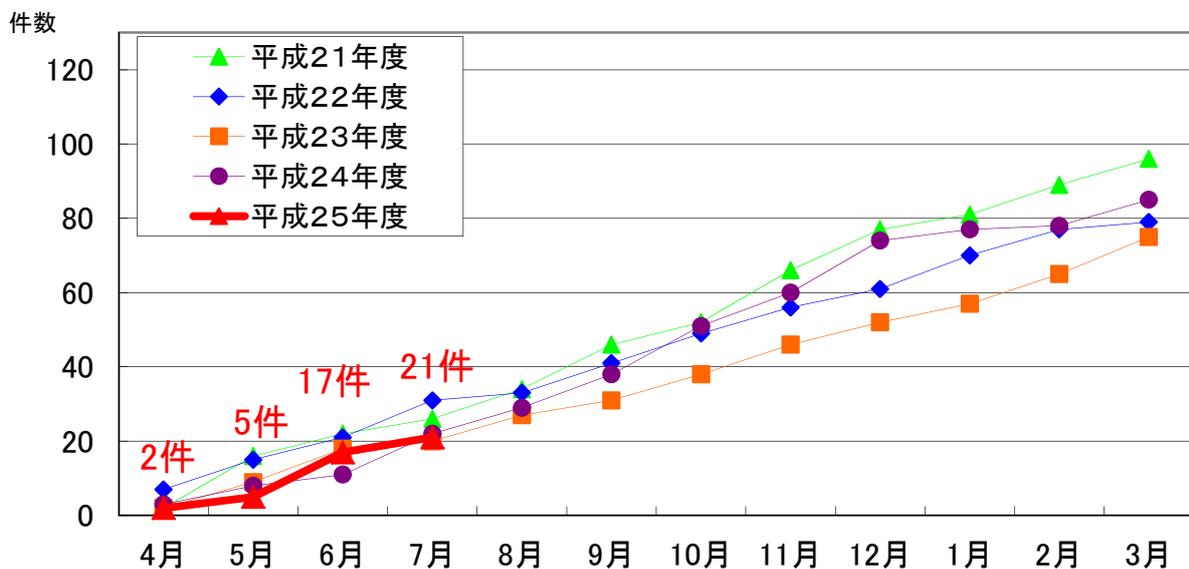
注2) 「7月発生件数」は、7/1～7/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

注5) 平成25年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。

●工事事故件数

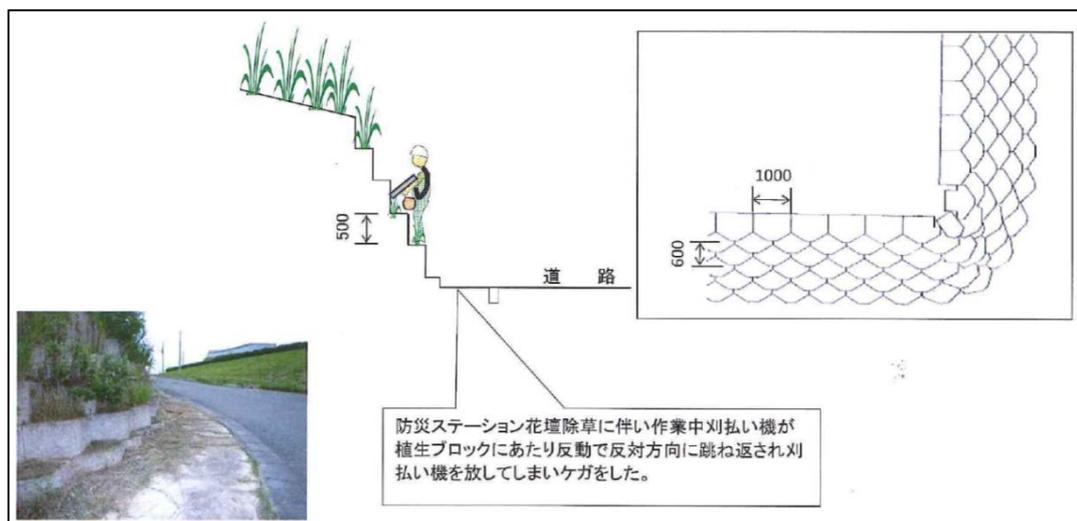


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成21年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	16件 (14件)	22件 (6件)	26件 (4件)	34件 (8件)	46件 (12件)	52件 (6件)	66件 (14件)	77件 (11件)	81件 (4件)	89件 (8件)	96件 (7件)
平成22年度 累計 (月毎)	7件 (7件)	15件 (8件)	21件 (6件)	31件 (10件)	33件 (2件)	41件 (8件)	49件 (8件)	56件 (7件)	61件 (5件)	70件 (9件)	77件 (7件)	79件 (2件)
平成23年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	9件 (7件)	18件 (9件)	20件 (2件)	27件 (7件)	31件 (4件)	38件 (7件)	46件 (8件)	52件 (6件)	57件 (5件)	65件 (8件)	74件 (9件)
平成24年度 累計 (月毎)	3件 (3件)	8件 (5件)	11件 (3件)	22件 (11件)	29件 (7件)	38件 (9件)	51件 (13件)	60件 (9件)	74件 (14件)	77件 (3件)	78件 (1件)	85件 (7件)
平成25年度 累計 (月毎)	2件 (2件)	5件 (3件)	17件 (12件)	21件 (4件)								

※なお、平成21年度工事事故より、国の管理物損傷事故件数を措置の対象としている。

発生日時	平成 25 年 7 月 2 日 (火)			8 時 45 分	天候	晴
工事情報	河川事務所 維持修繕工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	78	土工	左大腿切創、筋損傷		
事故概要	肩掛式除草機で除草作業中に、作業員が除草機で足を負傷したもの。 労働災害一部材の加工作業等により自らを負傷					

事故発生状況



・堤防除草工に伴い、植生ブロックの2段目を刈ろうとした際、刈払機の刃を水平にしようと思い、肩掛けバンドから刈払機をはずして作業を始めた。

・作業中に蜂が飛来したため、よけようとした際、誤って植生ブロックに刈払機の刃が接触し、その反動で左足太ももを裂傷した。

【事故発生原因】

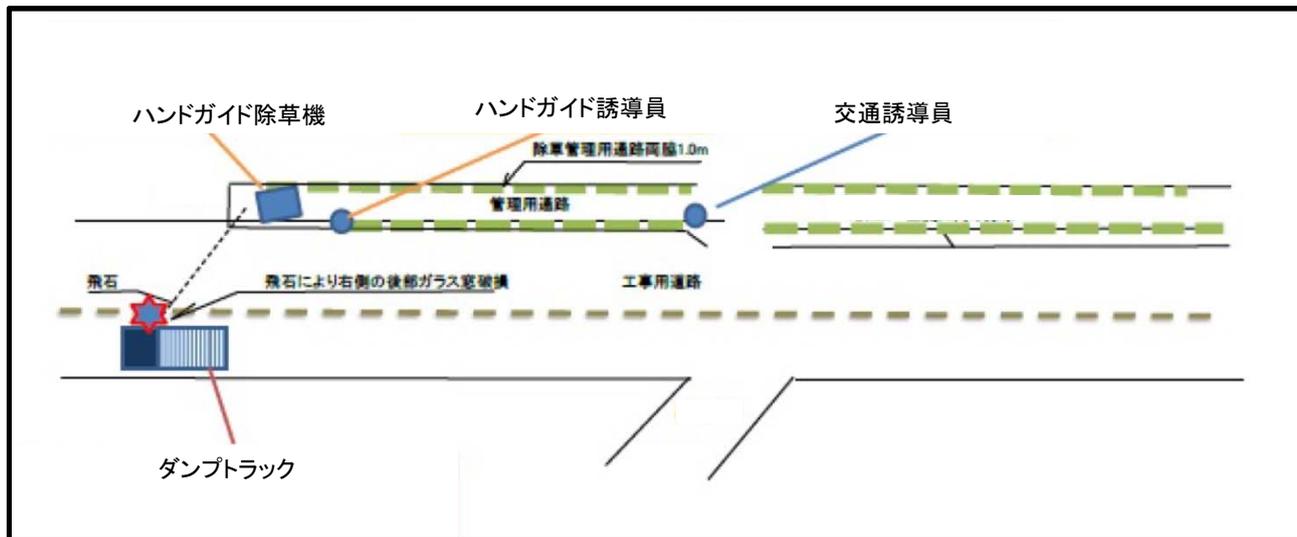
・植生ブロック上の作業を行う上で、安全な作業手順の周知・徹底が行われていない。 など

【事故防止のポイント】

・作業前やKY活動時に安全な作業手順の周知・徹底を行う。 など

発生日時	平成 25 年 7 月 8 日 (月) 16 時 0 分			天候	晴
工事情報	河川事務所 維持修繕工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	—	—	—	一般車両(10tダンプ)窓ガラス破損	
事故概要	ハンドガイド式除草機による飛び石が工事用道路を走行中の10tダンプの右窓ガラスに衝突し、ガラスが破損したもの。				
	公衆損害—第三者の負傷・第三者車両に対する損害				

事故発生状況



・ハンドガイド式除草機にて除草作業を実施していたところ、隣接している工事用道路をダンプトラック10t車が走行していると交通誘導員から合図があったので、ハンドガイド式除草機の運転士に作業注意を指示しハンドガイドを停止したが、窪地があり機械が前に傾き、ハンドガイドの刃と地面が接触し、工事用道路を通過していたダンプトラックの右側面の窓ガラスに飛び石が当たり、破損した。

【事故発生原因】

- ・工事用道路に向かって、除草作業を実施していた。
- など

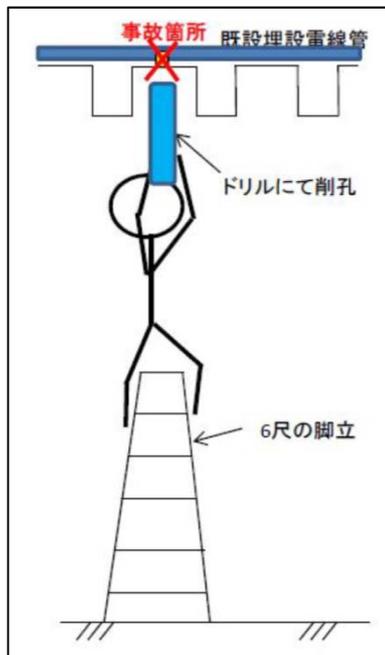
【事故防止のポイント】

- ・道路等に近接する場合は、機械の向きに注意して施工する。
- など



発生日時	平成 25 年 7 月 8 日 (月) 23 時 35 分			天候	晴
工事情報	道路事務所 通信設備工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	—	—	—	商業施設駐車場の電源ケーブル損傷	
事故概要	商業施設駐車場の天井デッキプレートへ配管用の中継ボックスを固定するためのアンカー打設をするため、削孔作業を実施していた際、天井内にある既設配管内の電線を損傷させたもの。 公衆損害-第三者の負傷・第三者車両に対する損害				

事故発生状況



破損箇所

・商業施設駐車場の天井デッキプレートへ配管用の中継ボックスを固定するためのアンカー打設をするため、削孔作業を実施。

・削孔した際、天井内にある既設配管内の電線(1本)を損傷させ、地絡警報が発生した。

・地絡警報は解除。駐車場の運営には支障はなかった。

・天井内の配管の詳細な位置等は不明であったが、駐車場の運営者からは「凹部には何かしらの配管があるかもしれない」という話を聞いていた。

【事故発生原因】

・配管を損傷させないための安全な作業手順が作業員に周知・徹底されていない など

【事故防止のポイント】

・配管等がある箇所で作業を実施する際は、安全に作業を行うための手順を周知・徹底する。 など